

Thunderbird

メールセットアップ

既存のメールアドレスのセットアップ

現在のメールアドレスを使用するには、そのアカウント情報を記入してください。
Thunderbird が自動的に有効なサーバー設定を検索します。

あなたのお名前
日本太郎 ①

メールアドレス
xxxx.taro@mx3.nns.ne.jp ②

パスワード
Abcd1234 ③

☒ パスワードを記憶する

手動設定 ④ キャンセル 続ける



あなたの認証情報はローカルのあなたのコンピュータにのみ保存されます。

① あなたのお名前を入力【差出人の名前】

例：日本太郎、NihonTaroなど

② 登録通知書記載のメールアドレスを入力

例：xxxx.taro@mx3.nns.ne.jp

③ 登録通知書記載のパスワードを入力

例：Abcd1234

※入力した文字は●という表記になり、右側の👁のマークを押すと入力した文字が確認できます。

④ ①から③まで入力が終了したら手動設定を押す

手動設定

受信サーバー

プロトコル:	①	POP3	▼
ホスト名:	②	mx3.nns.ne.jp	
ポート番号:	③	995	▲▼
接続の保護:	④	SSL/TLS	▼
認証方式:	⑤	通常のパスワード認証	▼
ユーザー名:	⑥		

送信サーバー

ホスト名:	⑦	mx3.nns.ne.jp	
ポート番号:	⑧	465	▲▼
接続の保護:	⑨	SSL/TLS	▼
認証方式:	⑩	通常のパスワード認証	▼
ユーザー名:	⑪		

詳細設定

再テスト

⑫

キャンセル

完了

⑬

- ① プロトコル：POP 3 を選択
- ② ホスト名：登録通知書記載のメールサーバを入力 例：【mx3.nns.ne.jp】
- ③ ポート番号：【995】を入力
- ④ 接続保護：【SSL/TLS】を選択
- ⑤ 認証方式：【通常のパスワード認証】を選択
- ⑥ 登録通知書記載のアカウントを入力 例：【xxxx.taro】
- ⑦ ホスト名：登録通知書記載のメールサーバを入力 例：【mx3.nns.ne.jp】
- ⑧ ポート番号：【465】を入力
- ⑨ 接続保護：【SSL/TLS】を選択
- ⑩ 認証方式：【通常のパスワード認証】を選択
- ⑪ 登録通知書記載のアカウントを入力 例：【xxxx.taro】
- ⑫ 再テストを押す
- ⑬ 再テストが完了すると完了が押せるようになるので完了を押す

✓ アカウントの作成が完了しました

このアカウントを Thunderbird で使用できるようになりました。

関連するサービスへ接続したりアカウント設定の詳細を変更することにより、さらに使いやすくなります。

📧 日本太郎 xxxx.taro@mx3.nns.ne.jp POP3

⚙️ アカウント設定 🔑 エンドツーエンド暗号化 ✍️ 署名を追加

📄 スパルチェック辞書をダウンロード



リンクしたサービスへの接続

別のサービスをセットアップして Thunderbird を最大限に活用しましょう。

📇 CardDAV アドレス帳に接続 📅 LDAP アドレス帳に接続

📅 リモートカレンダーに接続

次の手順について知りたいときは？

[はじめにお読みください](#) - [サポートフォーラム](#) - [プライバシーポリシー](#)

完了

①

システム統合

Thunderbird を次の既定のクライアントとして使用する:

☒ メール

☐ ニュース

☒ フィード

☐ カレンダー

☒ 起動時に Thunderbird が既定のクライアントとして設定されているか確認する(A)

②

既定として設定

統合をスキップ

① 完了を押す

② 既定として設定を押す。